

# めいわ 議会だより



2012  
No.55  
平成24年  
5月10日発行

群馬県邑楽郡明和町議会  
<http://www.town.meiwa.gunma.jp>

ホームページに議会会議録を掲載しています。



ドキドキ☆わくわく♪入学式(西小学校)

定例会 ..... ②  
**平成24年度予算を可決**  
定例会 ..... ⑩  
平成23年度一般会計補正予算  
一般質問 ..... ⑭  
やさしい町づくりのために町政を問う

研修報告 ..... ⑮  
議会運営委員会視察研修  
議会広報委員会視察研修  
邑楽郡町議会議員研修

# 24年度がスタート!

3月定例会 3/8~3/16

3月定例会

平成24年第1回明和町議会定例会は、3月8日に招集され、16日までの9日間の会期で開かれました。

この定例会には、町長から人事案件、条例改正、補正予算、各会計の平成24年度当初予算など32議案が提出され、慎重に審議した結果、すべて原案のとおり可決しました。

また、最終日には議員から「医療費助成制度の現物給付に伴う国庫負担金減額措置の廃止を求める意見書」と「原子力発電から再生可能エネルギーへの転換を求める意見書」が提出され、全員賛成で可決しました。一般質問には8人の議員から14問の質問が出され、活発な議論を展開し、会議時間を延長して町当局の所信をただしました。



## 平成24年度 各種会計予算額

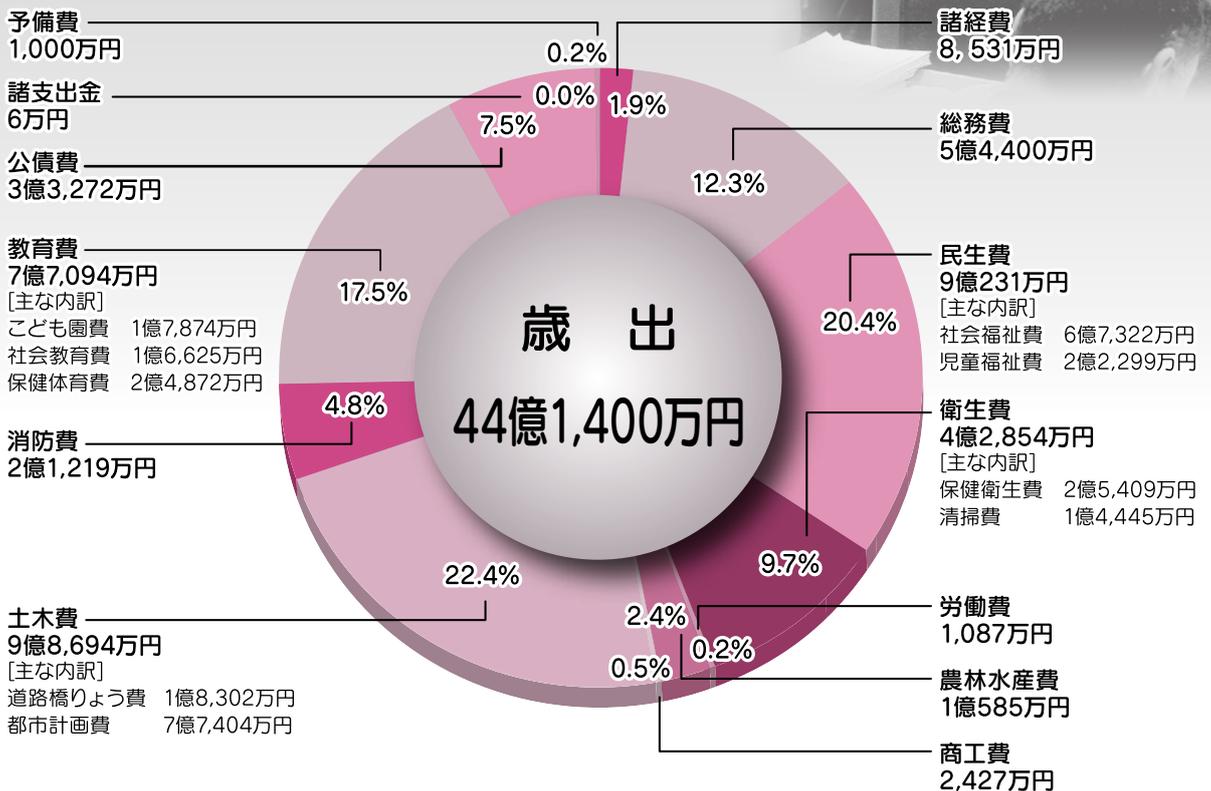
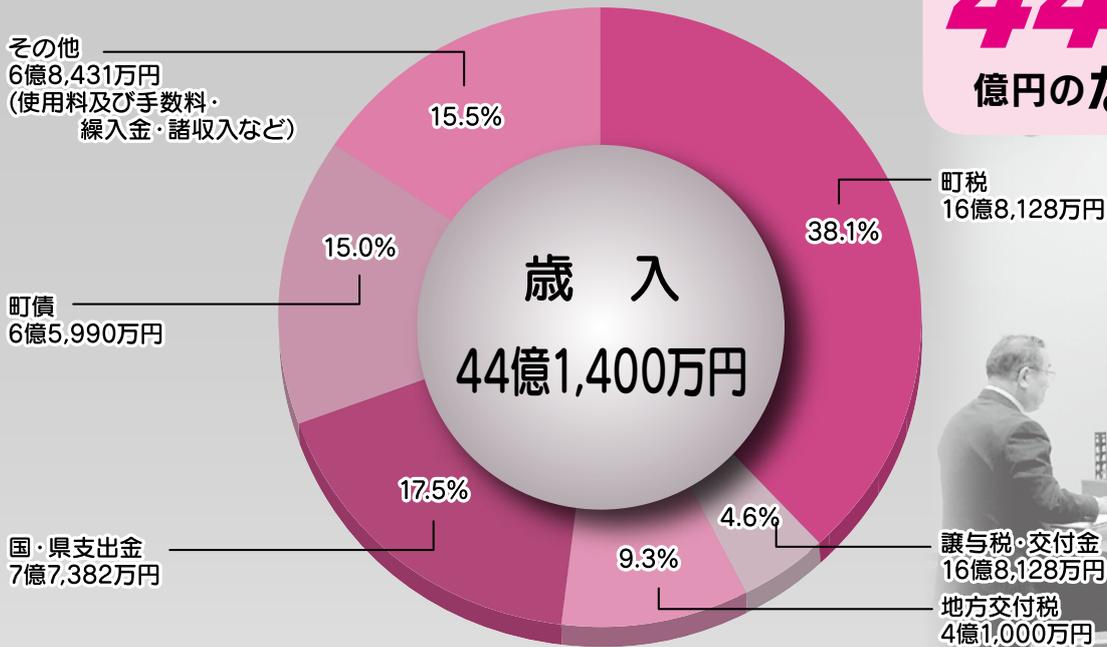
会 計 例		予算額	前年度比	
一 般 会 計		44億 1,400万円	△0.5 %	
特別会計	後 期 高 齢 者 医 療	9,500万円	11.8 %	
	国 民 健 康 保 険	12億 4,600万円	3.4 %	
	介 護 保 険	8億 2,000万円	1.7 %	
	下 水 道 事 業	4億 9,300万円	△0.6 %	
企業会計	上水道	収 益 的 収 入	2億 3,000万円	0.4 %
		収 益 的 支 出	2億 3,000万円	1.3 %
		資 本 的 収 入	5,200万円	△1.3 %
		資 本 的 支 出	1億 3,400万円	16.8 %
合 計		74億 3,200万円	0.8 %	

# 予算総額 74億3,200万円で

## 一般会計

# 44.1

億円のなかみ



平成24年度  
一般会計

# 予算

## 主な質疑

### 広報事業

**質問** NPOに委託している広報紙編集業務委託料の年間60万円増の根拠は。

**総務課長** NPOスタッフ4名中3名の方が、編集及び作成作業に月100時間を超えるような実態があり、月5万円を12ヶ月分増額して委託を継続したいと考えています。

**質問** 事務機器等借上料15万2000円の内容は。

**総務課長** パソコンと取材用ビデオカメラのリース料です。

### 広聴事業

**質問** 昨年は実施しなかった「町政地区別懇談会」を、なぜ24年度は実施するのか。

**企画財政課長** 「町長と語ろうまちづくり」は毎年開催しています。「町政地区別懇談会」も毎年実施すればいいのですが、事業内容等も重複してくるので、懇談会は2年に1回とします。

### 子ども手当

**質問** 子ども手当の申請を行っていない人数は。

**住民福祉課長** 対象者865名に対し857名の申請があり、未申請者が8名(0.9%)です。未申請の方に連絡はしています。

### 高齢者への肺炎球菌ワクチン助成を

**質問** 昨年9月議会で、高齢者についても肺炎球菌ワクチンの助成をしてほしいと質問し、町は前向きに検討するとの答弁だったが、予算計上をしたのか。

**健康づくり課長** 財政が厳しいため予算計上しませんでした。

### 環境美化

**質問** 緊急雇用対策の臨時職員3名減による不法投棄への影響は。

**環境水道課長** 環境保健委員に協力をいただき、現在の体制で出来る限り対応したいと考えています。

### 住宅用太陽熱高度利用システム

**質問** 住宅用太陽熱高度利用システム設置費補助金は、どのようなものが対象か。

**環境水道課長** 住宅の屋根などに集熱器と蓄熱槽を設置する太陽風呂をハイテク化したものです。

### 分別収集業務委託料

**質問** 分別収集業務をNPOに委託し、現行の1名体制から2名にするために256万6000円の増額となっているが、増員の理由は。

**環境水道課長** これまでは町のシルバー人材センターに1名で委託していましたが、休日など来場者が多く、1名では無理があるという事で増員しました。

### もったいない館

**質問** NPOに委託する「もったいない館」の備品購入費は何を購入するのか。また、その単価は。

**環境水道課長** 施設用備品購入費267万円の内訳は、25万円の手織り機を2台、ビニールハウスが70万円、プレハブ作業所2棟で147万円です。



## 勤労者生活資金 預託金

**質問** 勤労者生活資金  
預託金の内容は。

**経済建設課長** 町内に  
1年以上居住し同一事  
業所に1年以上勤務の  
方を対象に、医療費や  
教育費、冠婚葬祭費な  
どを融資します。

## 農地・水対策

**質問** 農業振興事業で  
臨時職員を雇う目的は  
何か。また、農地・水  
対策事業の向上対策事  
業はこの地域が対象  
になるのか。

**経済建設課長** 町で土  
地を借りジョイント工  
法を使って梨を植栽  
し、維持管理をするた  
めです。また、農地・  
水の向上対策事業の対  
象地域は、千津井、田  
島、南大島、梅原、須  
賀、入ヶ谷、大佐貫で  
す。面積にすると、田

が1万9990アール、  
畑が1万7700ア  
ールです。

## 梨製品委託料

**質問** 農業振興費の委  
託料として、新ブラン  
ド品育成委託432万  
5000円が計上され  
ており、農業振興費に  
おいても観光PR用地  
域ブランド企画製造委  
託料50万円が計上され  
ているが、どのように  
違うのか。

**経済建設課長** 新ブラ  
ンド品委託育成は梨  
ジュースの製造委託料  
で、観光PR用地域ブ  
ランド企画は梨ゼリー  
と梨プリン委託料で  
す。



**質問** 梨以外の産業の  
PRやブランド化は考  
えていないのか。

**町長** 梨は昨年よりブ  
ランド化し、まだ検証  
ができていないので、  
これが完璧だといわれ  
るようにしてから他の  
ことを考えたいと思っ  
ます。

## 梨ジュース造りは 行政の仕事か

**質問** 新規の新ブラン  
ド品育成委託432万  
5000円は梨ジュ  
ースを製造するとの説明  
だが、委託先、製造本  
数、販売先及び使用す  
る梨の量はどれくらい  
か。

**経済建設課長** 委託先  
は(株)日本キャンパッ  
クです。製造本数は4万  
本から6万本を予定し、  
販売は商工会、JA邑  
楽館林、セブイレブ  
ン等です。梨は2.4トを  
使う予定です。



梨ワインと梨ゼリー

**質問** 町が梨ジュース  
を委託してつくるのは  
行政の仕事か。梨組合  
に直接補助金を出し、  
梨組合で事業を行うの  
が筋ではないか。

**町長** スタートは行政  
で行います。規格外の  
梨を町が少し高い価格  
で買うことで、農家の  
活力になると思います。

## 梨ワインの 購入本数は

**質問** 前年度は梨ワイ  
ンの醸造委託料30万円  
で業者から梨ワインを  
無償でもらっていたが、  
今年度は消耗品で予算

計上されている。単価  
と購入本数は。

**経済建設課長** 単価  
1200円で250本  
購入します。

## 水路整備

**質問** 水路整備工事は、  
下江黒、川俣地内など  
の部分を整備するの  
か。また、整備内容は。

**経済建設課長** 下江黒  
地内は、谷田川へ流入  
する手前の水路を、川  
俣地内は、(株)大成の南  
の南北の水路をそれぞ  
れ30〜40メートル改修  
します。

## 除草作業

**質問** 除草業務委託料  
が512万9000円  
とかなり増額となつて  
いるが、対象箇所が増  
えたことによるものか。

**経済建設課長** 従来ど  
おりの場所の他に、明  
和第三工業団地調整池  
が新たに加わったこと  
による増額です。



明和第三工業団地調整池

道路改良

**質問** 商工高校西地区の道路改良申請を出しているが、予算に組み込まれているか。

**経済建設課長** 道路改良促進協議会で場所を決定するので、予算上は決めていません。

川俣駅周辺整備

**質問** 川俣駅周辺開発の県と町の予算分担は。

**都市計画課長** 川俣駅周辺地域整備事業では、東口は町、西口は県で、本年度約5億5000万円予定しており、2億5000万円を県費で用地補償費を計上しています。

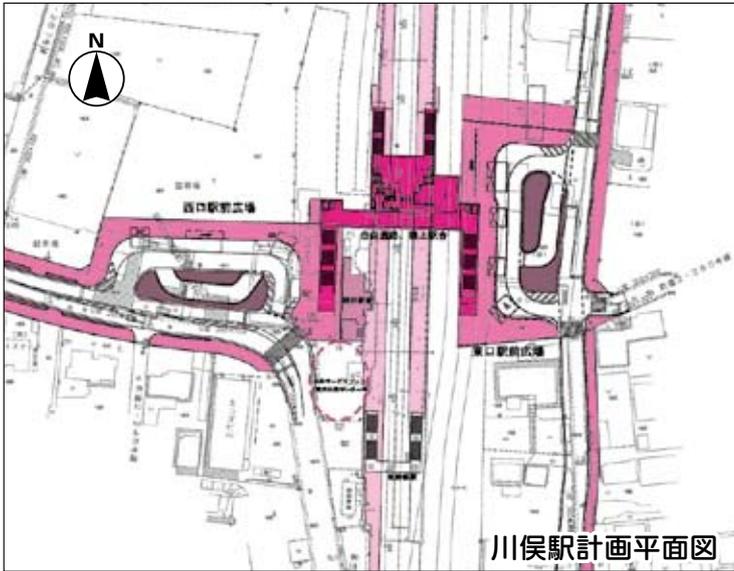
**質問** 東口からの自由通路などの建設は賛成であるが、借金が増え乗降客が減る傾向の中で、橋上駅舎は不要と考える。川俣駅周辺事業5億円強の予算の内、

西口の2億5000万円強は県の事業であるが、なぜ町の予算に計上しなければならないのか。

**都市計画課長** 町の事業で出発したので、町が主導的に実施することが好ましく、用地取得等に係わる部分があることで、町が受託しました。工事は、県が実施します。

**質問** 東武鉄道の事業費負担を決めたのか。橋上駅の維持管理は誰がするのか。

**都市計画課長** 今後詳細設計等を詰めて、負担分を東武鉄道に申し入れます。建設後は建設費並みの維持管理費が見込まれますが、自由通路は町、橋上駅舎は東武鉄道の予定です。



川俣駅計画平面図

**質問** 適応指導教室事業において、先生がこれまで2名から1名へ減となっているが、今後の対応は。また、対象の児童生徒で通っていない子は何名いるのか。

**教育長** 対象者12名のうち現在2名が通級しています。新年度からは7名が対象となりますので、今後においても最大で7名と考え、嘱託員1名体制で対応したいと考えています。一番重要なのは、不登校を未然に防ぐことだと考え、今後も指導にあたっていききたいと思っています。

適応指導教室

保育士賃金



こども園

**質問** こども園費での4230万3000円は、何名を雇用するのか。また、民間の保育園等の時給を考えると、もう少し賃金を上げないと雇用確保が厳しいと思うが、どれくらいの支払いをしているのか。

**学校教育課長** 雇用は、保育士23名、看護師1名、バスの運転手5名の予定です。賃金については、保育士は時間当たり930円です。

テニスコート撤去

**質問** 中学校東側のテニスコート撤去工事に309万円が計上されているが、地権者はどういう意向であったのか。

**学校教育課長** 地権者へは予算が決定してから相談する考えです。



撤去対象のテニスコート

## 評価替えて固定資産税は

**質問** 今年は土地、建物が3年に一度の評価替えの年だが、宅地や木造家屋の固定資産税は下がるのか。

**税務課長** 宅地については全体で4割弱が下がる見込みで、それ以外は昨年度と同じです。木造家屋は、概ね25年以前に建てたものは下がらない場合がありますが、それ以外は下がります。

## 借金を減らすべきでは

**質問** 公共施設建設基金に1億円を積み立てるが、この金利より借金をする金利が10倍も高いものであれば、6億6000万円弱の借金を減らすべきではないか。

**企画財政課長** 平成23年度末で臨時財政対策債は、25億2000万円強に対して、財政調整基金(※)は23億4000万円であり、臨時財政対策債を借りなければ財政調整基金は無くなってしまうこととなります。駅前開発、都市計画道路及び施設等修繕などで、どうしても財源として必要になってきます。

## 質問 一般会計の借金が平成24年度末で48億円強になり、上下水道会計と合わせると92億円弱になるが、町のサービスが低下することにならないか。

**町長** できるだけサービスを低下させないようにはします。

※財政調整基金とは、年度によって増減する財源の不均衡を調整するために設けている基金。財源に余裕がある年度に積み立て、台風、地震といった自然災害等で予想外の支出がある場合に備える。

## 反対

# バランスのとれた

# 予算編成を

齋藤 一夫 議員

## 討論

### 平成24年度一般会計予算

新年度予算の一番大きな事業とも言える川俣駅周辺整備事業においては5億円を超える予算付けがされているものの、町民に対する説明は不十分であり、設計段階であるのに観光PRは早計であると考えます。

広報広聴事業では、委託料を増額するにあたり明確な理由付けがされていません。教育分野においては、放課後子ども教室の予算が、国の意向が10%減に対し、前年同額の予算編成は評価できるものの、週5日の開催を行えない事は大変残念

です。環境関係では、リサイクル啓発活動を行う為に手織り機を町で購入し設置するなど、環境衛生とかけ離れた予算編成となっております。また、緊急雇用対策の期間終了に伴い雇用減となり、不法投棄に対する監視機能の低下が懸念されます。

以上施策に偏りが見受けられ、バランスを欠いた予算編成となっております。町民生活を支える予算編成とは認めがたく、反対いたします。



賛成

平成24年度一般会計予算

討論

効率的な予算執行を

蘭田 繁 議員

厳しい財政状況の中での町政運営ですが、さらなる行財政改革の精神を基本に、町民生活を支える上で積極的な予算であると考えます。

住民ニーズにこたえるために、主な事業では、町道整備、用排水路の整備、ゴミ分別収集に伴う環境整備、リサイクル啓蒙活動、梨ワインや梨ゼリーの特産品開発や観光事業、川俣駅周辺整備事業、健康指導事業、不妊治療費助成事業、妊婦健診事業、出産祝金事業、子育て支援センターの開設、待機児童のいない子ども園運営、さらには放課

後子ども教室と学童保育事業、協働のまちづくり事業等、懸案事項へ積極的に取り組み、さらには福祉、環境、安全、そして健康といった分野においては重点配分をし、各分野全体においてバランスのとれた予算となっております。

予算執行においては、なお一層の無駄を省きながら、自主財源の確保、補助金の活用等、さらに健全財政に努めていただきながら、効率的な予算執行にあたるよう要望し、平成24年度一般会計予算に賛成いたします。

特別会計

後期高齢者医療特別会計

質問

所得割額の保険料が「100分の7.36」から「100分の8.48」、均等割が「3万9600円」から「4万2700円」に引き上げられ、保険料として6346万2000円盛り込まれているが、所得割及び均等割では相当額がそれぞれいくらになるのか。

健康づくり課長

後期高齢者医療保険料は、県内で広域連合があり、原則一律ということで保険料が決まっています。

質問

保険料は県で原則一律ということだが、例外事項もあるのか。また、この引き上げ分に対して、町が助成、あるいは負担する考えはないのか。

健康づくり課長

例外については、平成15年度から17年度までの一定期間の当該市町村の1人当たりの老人医療費が、広域連合内1人当たりの平均老人医療費に対して20%以上低く乖離している場合は、制度施行当初より6年

す。所得割の総額は3556万9000円で、均等割の総額は5992万8000円余です。所得割の軽減等を161万6000円余見込み、また、均等割の軽減も2851万5000円余を見込み、さらに端数調整をして、6346万2000円の予算を計上しました。

間は均一保険料率もより低い保険料率を設定できるという制度があります。また、町としての補助は、現時点では考えていません。



グラウンドゴルフ

## 国民健康保険 特別会計

**質問** 町では資産割を含む4方式(※)で算定されている。全国的に資産割を廃止している自治体が増えているが、本町において廃止の検討は。

**健康づくり課長** 群馬県で策定している指針においても4方式から3方式へ移行を目指すとうたわれていますので、全部廃止あるいは段階的廃止を含めて検討したいと思います。  
**町長** 町政地区別懇談会を見た上で考えます。

※国民健康保険料の賦課方式は、4方式(所得割・資産割・均等割・平等割)、3方式(所得割・均等割・平等割)、2方式(所得割・均等割)がある。市町村の実情に応じて各市町村で決めることとされている。

## 介護保険特別会計

**質問** これまで介護従事者の処遇改善として引き上げの措置をしてきたが、本年度もあるのか。また、21年度には基金が約4897万円あったが、今後の基金の状況は。

**健康づくり課長** 21年度から23年度までの3年間あった介護従事者処遇改善臨時特例交付金が終了し、新たに財政安定化基金の特例交付金の取り崩しが見込まれています。また、基金状況は、23年度末には約1200万円残る見込みです。

## 下水道特別会計

**質問** 管渠築造工事費2億4000万円は下水道管を埋める工事費で、工事は推進工法と開削工法があるが、それぞれ何メートルを予定しているのか。本管工事と枝線工事は何メートルで何箇所を予定しているのか。また、下水管を埋設する深さは。

**環境水道課長** 推進工法箇所約310メートル、開削工法箇所約2410メートルで、本管工事は3箇所、約330メートル、枝線工事は14箇所、約2390メートルです。また、深さは1.3メートルから4.2メートルとなります。

**質問** 推進工法は開削工法の2倍の工事費がかかるという説明を受けている。館林市と比べると推進工法の比率

が高いようだが、よく地質調査をして安価な開削工法にできないのか。

**環境水道課長** 地質調査をして推進か開削か決めていきます。深さが概ね2.5メートル以上の箇所は推進工法で設計しています。

**質問** 従前は推進工法が多く多額の予算を費やしている。館林市の基準は4メートルということなので、今までの工法が適正であったか調べては。

**町長** 以前、館林市と明和町では土質が大きい、明和町は砂質が多いので多くかかると聞いています。工法の決定は今後検討します。  
**質問** 移転等補償費2000万円は、どのような移転が見込まれているのか。また、早期接続特別奨励金225万円が見込まれているが、接続率は全



開削工法

体でどれくらいか。汚泥の搬出費用の増額の理由は。

**環境水道課長** 下水道工事で上水道管などに当たった管を布設替える費用です。また、接続率は世帯数で63・8%です。汚泥の搬出業務費用の増は、汚泥の量が増えていることと、昨年から放射能の汚泥処理のコスト高が理由です。

## 水道事業会計

**質問** 昨年の東日本大地震の影響による石綿セメント管の破損箇所は何箇所あったのか。また、対処の方法は。

**環境水道課長** 石綿管が割れた事によるものと思われる事故が1件あり、割れたものを直して復旧に努めました。

**質問** 石綿セメント管の布設替えを全部終わるのに10年程かかるといふことだが、計画を短くすることは出来ないのか。

**町長** 下水道の費用も今後縮小されるので、少し下水道にウエイトを置きたいと思えます。

平成23年度  
一般会計

# 補正予算

## 主な質疑

### 繰越明許費

成させたいと考えています。

**質問** 町道60号線の工事が入札の延期により工事予定が遅れるわけだが、道路形状が非常に危険で事故を誘発するような状況となっている。看板設置等の安全対策の予定は。

**副町長** 現場に路面表示、看板、保安灯をつけ安全を考えたいと思っています。

**町長** 工事に入るのが9月以降となり、それまでの間はパトロールで少しでも事故を防ぎたいと考えています。十分安全には考慮したいと考えます。

### 感染予防事業

**質問** ヒブワクチン等の個別予防接種業務委託料が減額となっているが、予定数より接種者が少なかったためか。

**健康づくり課長** 平成23年2月から開始しましたが、開始後間もなく死亡事例が数件報告された事により、実績が伸び悩んだためです。

**質問** 啓蒙活動等周知徹底がされていたのか。

**健康づくり課長** 国からの指示を待って安全であるということ、広報紙等により町民の方にはお知らせをしていました。

### こども園

**質問** 英語指導助手設置事業において60万円の減額となっているが、委託料が安くなったことによるものか、事業自体が一部中止となったことによるものか。

**学校教育課長** 見積もりより委託料が安かったことと、2名のうち1名が半月ほど休んだことによるものです。

**質問** 臨時職員賃金が311万4000円の減額となっているが、園児が増えているにもかかわらず、減額となった理由は。

**学校教育課長** 見積もり

### 適応指導教室

**質問** 嘱託職員報酬が180万円の減額となっているが理由は。

**学校教育課長** 当初2名体制を予定していましたが、1名で対応可能と判断し減額しました。

**質問** 1名体制に変更となったのは、対象となる児童生徒が少なかったことによるものか、通ってこなかった

ことによるものか。

**教育長** 現在中学3年生が2名通級し、プリント学習や作業、読書などの活動をしていきます。町全体として10名

前後の対象児童生徒がいますので、研究所対策を進め、適応指導教室の充実を図りたいと思います。



町道60号線

## 臨時職員賃金

**質問** 各事業全体に渡って臨時職員の賃金が合計で1378万5000円減額補正されているが、緊急雇用創出事業のほか、事業の見直しや未実施の事業があるのか各課長から説明を。

**総務課長** 県議会議員選挙費40万円、県知事選挙費5万円は、いずれも選挙時の補助職員賃金が見込みより少なく済んだためです。

**住民福祉課長** 緊急雇用職員の賃金を2名分見込んだが、雇用が予定より遅れたことにより34万4000円の減額となりました。

**環境水道課長** 地域の環境美化を推進するために緊急雇用の臨時職員3名を含め4名分の賃金を計上しましたが、計画どおりの雇用ができなかったため240万8000円、もつたない館の混雑への対応と利便性の向上を図るため緊急雇用の臨時職員2名分の賃金を予算化しましたが、日曜勤務を敬遠され雇用できず115万2000円を減額しました。

**健康づくり課長** 保健衛生管理事業において緊急雇用の臨時職員が本年1月に1年間の雇用期間が満了となり、その後の補充を行わないこととなり33万円を減額しました。

**学校教育課長** こども園の臨時職員1名分と、日数の見積もりが多かったため減額、地域子育て支援センターで1名雇用予定でしたが、応募者がおらず雇用できなかったため147万3000円減額、給食センター費では、臨時職員の病休や途中退職により60万円の減額

となりました。  
**生涯学習課長** 震災により休館や開館時間の短縮を余儀なくされたためと、放課後子ども教室では震災により国からの補助金が削減されましたが正規職員や社会教育指導員が職務を代行したため減額となりました。また、海洋センター費では常勤的な臨時職員が退職しましたが、正規職員等の異動で充当したので減額となりました。

**経済建設課長** 農業総務費では臨時職員の休暇等により10万円、観光事業では緊急雇用事業での雇用が予定より遅れたため45万4000円、土木費でも年度途中の雇用となり76万円をそれぞれ減額しました。

**都市計画課長** まちづくり調査事業、公園管理事業、環境調査事業について、緊急雇用の臨時職員を雇用して事業を行いました。雇用が遅延したり途中退職があるなどして、5名分の予算に対して3名の確保となったため減額しました。



庁内事務風景

## 条例

### 管理条例制定・改正

#### 教育研究所設置条例

導教室の担当職員を加える考えはないか。

**質問** 教育研究所の所長は誰がなるのか。研究員のテーマや、先生の体と心の健康維持についての取り組みは。

**教育長** 学校だけでなく、広い地域あるいは適応指導教室の先生、保護者の方を含めての組織を検討していきたいと思えます。

**教育長** 教育長が教育研究所の所長を兼務します。テーマは、各校の班別研修で、教育の日、不登校対策、学力向上を考えています。教職員にかかわる病気あるいは心的なストレスへの取り組みは、研究会や校医のアドバイザー等をいただき、教育委員会、学校長が連携を取りながら進めていきたいと考えています。

**質問** 研究調査員の任務に不登校対策班があり、小中学校及びこども園で3〜4名の任命とのことだが、適応指



教育研究所

**明和町長の給与の特例に関する条例の一部改正**

**質問** 町長の給与の削減の条例の延長が提案されていますが、今回の下水道事業に関わる不祥事問題で、自分の減給を含めた身の処し方を検討したいと述べているが、いつ頃の段階で判断される予定か。

**町長** 町長の給与の特例（削減）に関する条例案と今回の事件の対応については、別で考えていきたいと思っています。

**町税条例の一部改正**

**質問** 10年間の期限内で乗せて個人町民税にプラス500円というところであるが、この年間の総額はどのくらいか。また、この財源で町は防災事業等についてどのような計画を予定しているのか。

ているのか。

**税務課長** 税務課の試算では町民税上乘せ分500円で、平成24年度ベースで4850名が均等割の対象者と推定していますので、年間242万5000円程度です。

**総務課長** 現時点で明快なイメージは持っていませんが、財源が年間約240万円、10年間で約2400万円程度です。大きなインフラ等の整備は期待できないと思いますので、今後、自主防災組織の強化のために活用していければと考えています。

**明和町道路占用料徴収条例の一部改正**

**質問** 今回の改正に伴いどの程度の減収が見込まれるのか。また、対象となる利用者は何件か。

**経済建設課長** 対象件数は8件で、前年度予算と比較して約16万2000円の減額となります。

**明和町営住宅管理条例の一部改正**

**質問** 入居者の公募方法を従来の「屋外放送等の媒体」を「インターネット」に改めるということだが、インターネットを利用できない人の申し込み手続きは。

**経済建設課長** 公募の方法は今までどおり広報等で行い、新たにインターネットを加えるものです。

**明和町立明和こども園設置及び管理条例の一部改正**

**質問** 短時間保育児が長時間利用する際に追加料金を徴収している

が、利用者はどの程度いるのか。

**学校教育課長** 平成23年の夏休みの利用者は202名です。最も利用した方は25日で1万2500円です。

**明和町中央公民館設置条例の一部改正**

**質問** 運営審議会の委員の改正や選任などと言われたが、具体的に説明を。

**生涯学習課長** 社会教育法の一部改正に伴い、公民館運営審議会等の委員の委嘱、任命に関する改正規定について条例で新たに定めます。具体的には、条例に「家庭教育の向上に資する活動を行う者」を加えました。

**指定管理者の公募**

**質問** 指定管理者の公募2業者はどうか。

**住民福祉課長** 社会福祉会館と地域活動支援センターへ社会福祉法人明和町社会福祉協議会、デイサービスセンターへ有限会社入ヶ谷福祉の2業者です。

**町道路線の廃止**

**質問** 町道路線の廃止及び売却に関して、売却価格を固定資産評価額ではなく、不動産鑑定士を入れて平方メートル当たりの価格を算出した方がよいと思うが、どの様に考えているか。

**経済建設課長** 不動産鑑定士を入れてやっていきたいと考えています。

**町道路線の認定**

**質問** 大輪地内から入ヶ谷地内までの工業団地の道路付け替えの認定だが、ほとんどの造成地を企業で買い上げてくれるようだが、造成地の真ん中に新しく道路認定をするのであれば、それがまた廃止になるという可能性もあるかと思う。そのことについて町の見解は。

**町長** 第三工業団地の中央に道路を設置しましたが、これについては企業が全部買い上げるということで、今回の議案には含まれていません。新たに認定する道路は、東側の新堀川沿いと北側です。

# 議 員 発 議

意見書を国に提出

## 原子力発電から再生可能エネルギーへの転換を求める意見書

**提出者** 岡安敏雄議員・栗原孝夫議員

**賛成者** 議員全員

### 要 旨

2011年3月11日東日本を襲った大地震は、東北地方太平洋沿岸の生活基盤と農業・漁業・産業施設を壊滅状態に破壊するとともに、多くの人命を奪った。

この地震により、福島第一、第二原子力発電所は、電源装置、給水配管装置、管理施設が破壊されコントロール機能を失い、第一原発1号機と3号機の水素爆発と他機の破損による放射能飛散により、周辺市町村の住民が避難を余儀なくされている。

人類にとってもっとも危険な放射能飛散は、人体に発癌症状を誘発するものであり、とりわけ乳幼児の甲状腺癌の発症をもたらすため子供たちの将来が危ぶまれることとなった。

地震多発国日本において、安全コントロールの施策が確立されていない状況と使用済核燃料処理方法技術の未開発状況を踏まえ、原子力発電による電力供給から再生可能エネルギーの開発促進を図り、早期に原子力発電からの脱却を求めるものである。

**提出先** 衆参両院議長、内閣総理大臣ほか関係大臣等

## 医療費助成制度の現物給付に伴う国庫負担金減額措置の廃止を求める意見書

**提出者** 堀口正敏議員・野本健治議員

**賛成者** 議員全員

### 要 旨

現在、経済的負担を軽減し安心して医療が受けられるよう、子ども、重度心身障害者、母子世帯等の医療費の自己負担分を補助する医療費助成制度が、全国の自治体で実施されている。

群馬県においては、中学卒業までの子どもの医療費無料化を全国に先駆けて実現しているが、国はこのような単独の医療費助成制度が「安易な受診の助長につながる」との理由から、現物給付の導入自治体に対しペナルティーとして、国民健康保険の国庫負担金減額措置を講じている現状であり、地方自治体の独自性を阻害するものである。

よって、医療費助成制度の現物給付の実施に伴う国庫負担金削減措置を直ちに廃止するよう強く要望する。

**提出先** 衆参両院議長、内閣総理大臣ほか関係大臣等

## 第1回定例会 3/8~16

## 提出議案と審議結果

種 別	件 名	審議結果	
人 事	人権擁護委員の推薦につき意見を求めること	全員賛成	原案可決
//	教育委員会委員の任命	//	//
予 算	専決処分の承認（平成23年度明和町一般会計補正予算（第4号））	//	//
条 例	明和町教育研究所設置条例の制定	//	//
//	明和町長の給与の特例に関する条例の一部改正	賛成多数	//
//	明和町副町長の給与の特例に関する条例の一部改正	//	//
//	明和町教育委員会教育長の給与の特例に関する条例の一部改正	全員賛成	//
//	明和町事務分掌条例の一部改正	//	//
//	明和町祝条例の一部改正	//	//
//	明和町介護保険条例の一部改正	賛成多数	//
//	明和町小口資金融資促進条例の一部改正	全員賛成	//
//	明和町農漁業災害対策特別措置条例の一部改正	//	//
//	明和町道路占用料徴収条例の一部改正	//	//
//	明和町町営住宅管理条例の一部改正	//	//
//	明和町立明和こども園の設置及び管理に関する条例の一部改正	//	//
//	明和町保育料の徴収に関する条例の一部改正	//	//
//	明和町中央公民館設置条例の一部改正	//	//
人 事	指定管理者の指定（明和町社会福祉会館）	//	//
//	指定管理者の指定（明和町地域活動支援センター）	//	//
//	指定管理者の指定（明和町デイサービスセンター）	//	//
そ の 他	町道路線の廃止	//	//
//	町道路線の認定	//	//
予 算	平成23年度明和町一般会計補正予算（第5号）	//	//
//	平成23年度明和町国民健康保険特別会計補正予算（第4号）	//	//
//	平成23年度明和町介護保険特別会計補正予算（第3号）	//	//
//	平成23年度明和町下水道事業特別会計補正予算（第3号）	//	//
//	平成24年度明和町一般会計予算	賛成多数	//
//	平成24年度明和町後期高齢者医療特別会計予算	//	//
//	平成24年度明和町国民健康保険特別会計予算	全員賛成	//
//	平成24年度明和町介護保険特別会計予算	賛成多数	//
//	平成24年度明和町下水道事業特別会計予算	//	//
//	平成24年度明和町水道事業会計予算	全員賛成	//
意 見 書	医療費助成制度の現物給付に伴う国庫負担金減額措置の廃止を求める意見書	//	//
//	原子力発電から再生可能エネルギーへの転換を求める意見書	//	//

一般質問

やさしい町づくりのために

# 町政を問う



今成 隆議員

## 道の駅の構想、計画について

### 検討していきたい／町長

たい考えです。

建設年度と場所については、まだ道路買収も進んでいないので、もっと進んでからと思っておりますし、国土交通省のほうへ明和町の道の駅について、中・長期計画の中に入れてくれるようお願いはしてあります。

**質問** 国道122号線

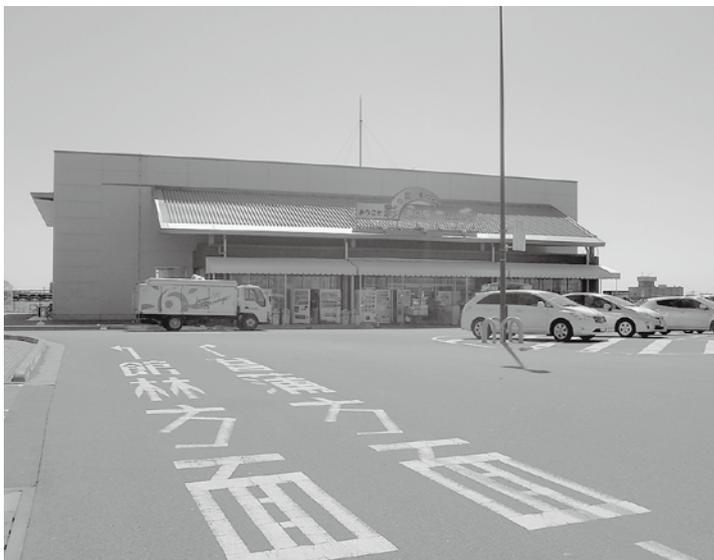
バイパスの4車線化開通後での、まちづくりの核としての位置づけと考え方はどのように検討しているのか。道の駅構想はこれからのまちづくりに関連した有効な手段と考えているが、建設構想は。また、建設の年度と設置場所はどこになるのか。

**町長** 車両を通過させる

ただではなく、町の交流人口として取り組み、他の道の駅との差別化を図り、1時間半から2時間程度滞在する道の駅構想を考えています。そして、町の特産品や観光情報の提供など情報発信機能の充実をしていきたいと考えています。また、

こんな質問もありました

- ・ 学校施設の非構造部材等の耐震点検について
- ・ 中学校保健体育授業での「武道」の安全面について
- ・ 町の東部・中部・西部の農業振興について



# 通学路の安全対策の向上を

## 関係機関と連携し、 現状確認のうえ順次対応／総務課長

**質問** 現在町では、各地の申請により防犯灯の設置が行われていいます。民家と民家の間や集会所等に設置されているケースが多く、地区の境界には設置されにくくなります。また、住宅の密集する地区では防犯灯だけでなく、民家の街灯や商店の明かりなどがあり、夜間でもある程度の明るさを保つことが出来ませんが、東部西部地区では、地区境の部分には明かりが少ない箇所が多くあります。特に冬場は、中高生が帰宅する際には暗くなっており、交通事故や犯罪の危険にさらされています。

そこで、通学路、特

に地区境となる部分に町側で防犯灯を新設管理することはできないか。

### 総務課長

町の防犯灯の設置及び管理に関する要綱の基準に合わせ、区から申請して頂くのが適正と考えます。町全体で約700基の設



こんな質問もありました  
・IT教育について

# 買い物弱者への支援を

## スーパー誘致は様子を見たい／町長

**質問** 町外に大型ショッピングセンターなどが進出したため、その影響と思われるが、町内のスーパーや商店が閉店している。そのため、高齢者など日常の買い物に困る買い物弱者が深刻な問題になっており、買い物弱者への支援が求められている。①買い物弱者の調査をしていただきたい。②デマンドバスを導入しての送迎や支援策をどのように考えているのか。③地代など補助金を出すなど優遇措置を導入して、スーパーの誘致をしていただきたい。④大型ショッピングセンターの誘致についての公約は、都市

計画法が改正され断念したと言うが、現実的には市街化調整区域を市街化区域に編入して誘致しているところがあるので、誘致可能ではないか。



### 町長

①民生委員児童委員協議会の協力のもと、ひとり暮らしなど高齢者を中心に調査をしています。②月曜日に公共バスが運行していないので、月曜日の送迎を検討します。社会福祉協議会で買い物代行業をスタートしました。当面は何かできるか商工会と社会福祉協議会等を交えて検討します。③基本的には、店舗の設置については、民間活力に

### 都市計画課長

④市街化調整区域においても、一定の手続きをすれば可能と思われる。

栗原 孝夫 議員

# ご当地ナンバープレート

## (オリジナル課税標識)について

費用対効果を考慮し、さらに工夫、検討／税務課長

**質問** 「坂の上の雲」

で有名になった愛媛県松山市で雲形ナンバープレートを作ったところ、かなりの人気が出たそうです。産業、観光振興のための走る広告塔ともよばれ、昨年からは加速度的に多くの自治体で導入が進んでいます。先日、みどり市でもデザインが決まりました。町では、ご当地ナンバープレート導入についてどのように考えているのか。

ます。しかし、初期費用として型枠製作費200万円、絵柄印刷のみとした場合でも標準型の約3倍以上の費用がかかります。走行範囲も限定されるため、効果には一定の限界があります。導入の効果は認めますが、費用対効果も考慮しつつ、さらに工夫、検討が必要と考えます。

**税務課長** 現在、全国

で5%ほどの市町村で導入されています。装着することにより、町への愛着や納税意識向上にもつながると考え



岡安 敏雄 議員

# 下水道事業における賄賂事件について

町民の皆様にお詫び申し上げます／町長

**質問** 2月10日朝刊で

「贈収賄容疑で町職員

聴取」と報道され、業

者と癒着を指摘する情

報をもとに捜査に入っ

たとのこと。魔がさし

た事案と思うが、仕事

に精通し信頼も高かつ

たことが過信となり、

権限が集中したため

に今回の事態になって

しまったのではないか。

①最も誘惑や業者との

癒着の危険性の高い部

署に10年以上長期配置

していた理由は。②共

同管理体制に欠けてい

たのではないかと。③生

活に変化があったな

ど職場の中で感じ取れ

るものは無かったのか。

④談合を誘導したので

はないかとの報道の信

憑性に対しては。⑤職

員の処分は。

①長期間の配置につい

ては、下水道事業が開

始される以前平成10年

から2年間群馬県下水

道課に研修派遣され、

町の事業開始後専門的

業務であることから長

期的な配置となってい

ました。

②地方公務

員法に違反するので、

3月9日に懲戒免職を

決めました。

**総務課長** ⑤地方公務

員法に違反するので、

3月9日に懲戒免職を

決めました。

こんな質問もありました

・持続可能な社会づくりとしての新エネルギーの取り組みについて

・子育て施策の充実と持続可能な社会の「生きる力」教育について

# 情報交流館の多角的活用について

## 住民サービスの窓口として検討／都市計画課長

**質問** 平成24年1月から、川俣駅前のビルに「まちづくり情報交流館」を開設し、川俣駅開発事業の拠点及び町の観光物産の販売などをして活用しているが、地域住民の利用状況と運営状況、今後行政サービス向上として印鑑証明や住民票の写しの発行や簡単な提出書類、各行事の参加の申し込みの受理を交流館で行うことが可能か。また、将来的には同様の施設が東部地区、西部地区にも設置可能か。

様とまちづくりについて意志の疎通や合意形成を図る場所として開設しました。利用状況は、330名です。運営状況は、農産物直売会、観光パンフレット、町歩きマップ等の配布やオリジナル商品の販売をしています。今後の駅前での行政サービス取り組みについては、ニーズや必要性を鑑み、将来的な課題として関係各課とも検討していきたいと思えます。現段階では、東部地区及び西部地区に同様の施設の設置については想定していません。



**都市計画課長** まちづくり情報交流館は、川俣駅周辺整備と地域関係者をはじめ町民の皆

# 適応指導教室(ふれあい教室)の支援について

## 地域人材の有効活用を検討／教育長

**質問** 川俣地内にある適応指導教室(ふれあい教室)は、不登校の状態を示す児童生徒の学校復帰及び自立の援助を行う施設で、現在は町の職員1名が担当に当たり頑張っておられます。

昨年、大手保険会社で営業日本一という方にお会いしました。この方が学生時代不登校で家庭に引きこもり、30歳で立ち直り33歳の現在、社内日本一の営業マンになっていると言っています。あまりにも劇的な変化なので、どうしてその様な立ち直りが出来たのか伺いましたら、個性のある方との出会いが持ち

に大きな変化をもたらしたと言っておりました。

この事例から、一芸に秀でた個性のある方々に会う機会が立ち直りのきっかけに有効と思われるが、人材の活用を検討いただけるか。

**教育長** 一芸に秀でた人達を指導員の補助として活用するということですが、子ども達の興味に合った人材の活用は大いに可能であると考えられます。学校や家庭、指導員との連携及び信頼関係を築きながら、触れ合う機会を検討していきます。

方との出会いが持ち



菫田 繁 議員

## 明和町の地域防災計画について

できるだけ早い時期に見直す／総務課長

**質問** 東日本大震災から1年が経過し、多くの自治体が地域防災計画の見直しや、防災計画の見直しに着手している。明和町にも明和町地域防災計画があるが、震災以降、明和町防災会議を招集し、防災計画の見直しを実施したのか。

する業務や対策を定めるもの。国は、昨年度の12月27日に中央防災会議において防災基本計画を、また県は1月30日に群馬県地域防災計画をそれぞれ策定しました。現在、これらの計画に準拠するよう町の地域防災計画の見直しを進めている最中。今後、素案作成後に、県との調整をはかりながら、平成24年度中のできるだけ早い時期に、町防災会議を開催し明和町地域防災計画を見直したいと考えています。

### 総務課長

明和町地域

防災計画は、国の防災会議が策定する防災基本計画、また群馬県防災会議が策定する群馬県地域防災計画に抵触しないように調整し、町の防災会議が策定するもので、町民の生命、身体、財産を災害等から守るため、防災に関



議員研修報告

### 議会運営委員会視察研修

## より良い議会運営を目指して

議会運営委員研修として、1月19日、20日の日程で、千葉県芝山町議会の視察を行いました。芝山町は千葉県の北東部に位置し、北側は成田国際空港に隣接し、町域の約8割が航空機騒音による土地利用の規制がある反面、空港周辺地域及び工業団地への企業進出がみられます。芝山町では、予算・決算特別委員会の活動内容と議員倫理条例の策定までの経緯について説明を受けました。予算・決算では、議員全員による特別委員会を設け、執行部の出席

を求め2日間みっちり議論するなど、執行部との意見交換を大切にしている様子がかがわれました。倫理条例設置の理由は、議員の不祥事があり町民からの投書を受け設置の検討を始め、二つの町

議会の議員倫理条例を視察、協議を重ね今年1月より条例施行となっています。明和町議会でも検討の要望があるので、今後協議をし、設置するか研究していきたいと思えます。

航空機騒音による土地利用の規制がある反面、空港周辺地域及び工業団地への企業進出がみられます。芝山町では、予算・決算特別委員会の活動内容と議員倫理条例の策定までの経緯について説明を受けました。予算・決算では、議員全員による特別委員会を設け、執行部の出席



議会広報委員会視察研修

議会だよりの先進地を訪ねて

議会広報委員会の研修として、平成24年2月8日、9日の日程で山梨県富士川町を視察しました。甲府盆地の西南部に位置し、静岡と山梨あるいは長野方面を結ぶ交通の要衝にあり、人口約1万6700人の富士川町は、山梨県の議会だよりコンクールで優秀賞を受賞するなど、以前から議会広報作りでは定評のある町です。

富士川町では、広報委員会の組織構成から始まり、編集方針、作成日程、広報発行に関する条例や規則についてご説明

をいただきました。中でも特筆すべきは、議会広報モニター制度で、モニターを公募し、議会だよりに対する批評、提言、情報の提供、委員会との意見交換を行い、住民の声を広報作りに反映しているところです。

今回の研修では、時間を忘れて活発な意見交換を行うことができ、有意義な時間を過ごせました。学んだことを、今後の広報紙作りに活かしていきたいと思えます。



邑楽郡町議会議員研修

洪水は起きないという感覚は誤解

2月14日に邑楽郡内町議会議員が館林市のジョイハウスに一堂に会し、議員研修会が開催され、議員、事務局職員が出席しました。

毎年同時期に開催されているもので、今年「利根川の治水と危機管理」と題して、国土交通省関東地方整備局、利根川上流河川事務所長、藤山秀章氏の講演を受講しました。

東日本大震災による大津波が脳裏にあるなか、利根川堤防決壊による洪水の災害規模はあの津波よりずっと小さいが、洪水を想定した危機管理は、巨大な台風、ゲリラ豪雨に備え、人命最優先のもと常に必要との説明でした。洪水の確率は30年の間に26%、百年の間に63%あるということです。

国はこれに備え、カスリーン台風後大規模な堤防工事を行い堤防強化に努めています。平和ボケをしないで、官民が一体となり常に危機管理の向上に努めることが重要な課題であると感ずる研修でした。





酒井 陽子さん  
(千津井在住)

やさしい  
明和町

安心です。

昨年の震災・原発事故で、多くの方が大変辛い思いをされています。

明和町に住んで13年、何処かに出掛けても、明和町に近付いてくると、ホッと安心します。

利根川に真っ直ぐに伸びた土手、これから水を湛える田んぼ、窓から眺めるだけで、なぜか落ち着きます。

子どもを育てるにも、地域の方が声をかけてくださったり、気にかけてくださるので、心強いです。



ありがとうございます。私たち家族は大きな影響はありませんでしたが、子ども達の未来のために、どうしたら良いのか、何が出来るのか、色々な事を考えさせられました。

この自然豊かで、やさしい明和町が、いつまでもずっと残って欲しいと願っています。

議会日誌

1月

- 7日 館林地区消防組合出初め式
- 8日 第14回明和町成人式
- 〃 明和町新春合同懇談会
- 19日 議会運営委員会視察研修 (20日まで)
- 23日 一部事務組合臨時議会
- 24日 広報委員会
- 26日 全員協議会

2月

- 8日 広報委員会視察研修 (9日まで)
- 10日 全員協議会
- 14日 邑楽郡町村議会議長会議員研修
- 20日 全員協議会
- 22日 県町村議会議長会定期総会

3月

- 2日 議会運営委員会
- 3日 公民館まつり (4日まで)
- 8日 第1回町議会定例会 (16日まで)
- 9日 各課別予算全体審議
- 〃 全員協議会
- 12日 各課別予算全体審議
- 〃 総務・産業常任委員会
- 13日 中学校卒業式
- 〃 全員協議会
- 22日 こども園修了式
- 23日 東小・西小卒業式
- 26日 邑楽郡町村議会議長会定期総会
- 27日 一部事務組合定例議会

議会の生の声を  
聴いてみませんか？

次回定例会

6月11日(月)から  
午前9時～  
6月15日(金)まで  
(一般質問)

予定です

詳しくは議会事務局へ  
TEL 84-3111

みなさんの傍聴を  
お待ちしております

広報委員会

- 委員長 富塚基輔  
副委員長 斎藤一夫  
委員 奥澤貞雄  
委員 蘭田 繁

- 田口晴美  
川島吉男

編集後記

新緑の青葉が繁れる季節を迎え、町民の皆様におかれましては、お変わりございませんか。

昨年の東日本大震災では、いまだ被害が大きく、また原発やがれき問題で復興もままならない昨今、明和町職員の名が自ら希望して、復興のため被災地へ派遣され頑張っています。

小、中学校の入学式で

は、元気よく大きな声で校歌を歌う凛々しい生徒の姿を見て、このところ暗い話が多い中、明るい光を見たような気がしました。私たち議員も、派遣された職員や生徒達に負けない様、町民の皆様が元気で安心して暮らせるよう、今まで以上に全力で頑張ることを心に誓った次第です。

川島委員記

